

# 吉良よし子

東京都委員会 雇用と就活対策室長

日本の未来にキラリ



東京から参議院へ

(東京選挙区予定候補)

脱原発! 増税NO!  
日本共産党

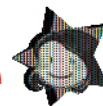


twitter  
@kirayoshiko



## いまこそ脱原発を

私たちの世代でなくしたい



吉良よし子

原発を子どもたちに残したくない

福島第一原発の事故で、原発の「安全神話」は完全に崩れました。放射能汚染が大きく広がり、原発から出る危険な放射性廃棄物の処分方法も未確立です。

原発事故の検証もできていないのに、使用延長や再稼働なんて論外です。人類と共存できない原発を子どもたちに残すわけにはいきません。

自然エネルギーが世界の流れ 原発なくても大丈夫

現在はほとんどの原発が止まっていますが、電力は不足していません。また、日本ほど風力、水力、地熱など自然エネルギーの資源が豊かな国はありません。

いまこそ、「もうけ優先」「人命軽視」の政治の姿勢を大もとから改革し、脱原発を決断するときです。

将来の世代への責任として、私たちの世代の責任で原発をなくしましょう。

### 放射能汚染の調査、除去を



公園での放射線量測定

私は各地で住民とともに放射線量の測定に行ってきました。国や自治体は責任を持って放射線量の調査と汚染の除去を行うべきです。

「消費税増税ストップ! 社会保障充実、財政危機打開の提言」を発表

詳しくは中央委員会ホームページ <http://www.jcp.or.jp/> をご覧ください



前参議院議員  
小池 晃

参議院比例



衆院選比例予定候補  
宮本 徹



衆議院議員  
笠井 亮

衆議院比例

(東京ブロック)

ご意見・ご要望をお寄せください。

TEL03-3370-0311 FAX03-3370-0471 (日本共産党東京都委員会) まで

# 変えます!—若者が元気に輝く社会へ

日本共産党

参院東京選挙区の議席回復へ—  
吉良よし子の思いと決意

私は、来年7月の参院選に東京選挙区から立候補します。若者が希望を持てる社会、子どもからお年寄りまで明るく生きられる社会をつくりたい、そのために政治を変えていきたいと思ひ、国政への挑戦を決意しました。

私も「就職氷河期」を体験—  
働きたいのに働けない  
こんな社会はおかしい!

深刻な若者の就職難。私も数十社受けて内定したのは1社でした。内定が決まらず、精神的に落ち込んで、電話線を抜いて家族との連絡を断つてしまったこともあります。また、面接官に「結婚や出産があるから女性を採るのはリスクだ」と言われ、悔しい思いをしたこともあります。学生を傷つけ、人権も踏みにじる「就活」を強いる社会を変えましょう。

「池袋派遣村」に参加して—  
人間使い捨ての社会でいいのか

私は「池袋派遣村」など、街頭での生活相談・労働相談を行ってきました。はじめに働いてきた人を簡単に切り捨て、生きる希望も失わせる—こんなことは許されません。私は、人間を使い捨てにしない社会をつくるためにがんばります。



街頭での労働相談

くらし・経済を壊す消費税増税反対  
政治は若者の声を聞け!

野田政権が進めようとしている消費税増税は、ただでさえ落ち込んでいる景気と日本経済をさらに悪化させます。いま政治がやるべきは、年収200万円以下の非正規、使い捨て雇用を改めることです。私は、だれもが安心して働き、結婚、子育てできる社会に変えるために力を尽くします。



趣味はコーラス、ピアノ、観劇、読書など

子どもからお年寄りまで  
希望を持って生きられる社会を

吉良よし子のあゆみ

自由民権運動発祥の地  
土佐・高知で生まれる

1982年、小学校教諭の両親の長女として生まれました。歌やお芝居や本が好きな子どもでした。

98年に入学した高知追手前高校では文芸部と舞踊部を掛け持ち。文芸部では部長を務めました。

早稲田大学に進学

01年には早稲田大学の第一文学部に入学。日本文学を専攻しました。

☆合唱サークルで活動

大学では「早稲田大学合唱団」に入り、積極的に活動。ピアノや指揮者を務めました。

☆日本共産党に入党

大学在学中に入党を決意しました。小さい頃に戦争の絵本を読んで怖いと思っていたとき、母親が「その戦争に反対していた人たちがいたんだよ」と共産党のことを教えてくれ、共産党には共感を抱いていました。

民間企業に就職

05年に大学を卒業し、企業に就職。仕事では、環境や雇用などに対して企業が果たすべき責任についての研究を行いました。

また、地域の平和運動にも積極的に取り組み、06年には原水禁世界大会にも参加しました。

退職し、政治の道に

09年、東京都議会議員選挙(豊島区)に立候補しました。

都議選後、田村智子さん(現参議院議員)の秘書を務めるなかで多くの分野の要求を聞いてきました。

◎東日本大震災被災地へ  
何度も足を運びました



宮城県石巻市での泥かき作業

来年7月、参院東京選挙区  
から国政に挑戦します